



6年生の「卒業プロジェクト」・・・

3学期に入り、6年生は若葉小学校のために・・・と、たくさんの「卒業プロジェクト」に取り組んでいます。下級生の要望に応えるように、一緒にケイドロをしたり、ドッチボールをしたり、鬼ごっこをしたりして、楽しい時間を企画していました。また、学校をきれいにするために、日頃なかなかできていない階段踊り場の高い場所の埃取りやサッシの溝掃除等にも取り組んでくれていました。

先日は、先生たちにも感謝の気持ちを伝えたいと、お菓子作りをしてくれました。一人一人の先生にメッセージ付きです。これらは、子どもたちが発案し、計画して、行動してくれたものです。「誰かのために行動できる6年生」「誰かを笑顔にすることを喜ぶ6年生」の取り組みには、本当に感心させられました。

実は、そんな6年生の姿を支えているのが、5年生の「6年生になるためのプロジェクト」です。卒業式の中で伝える「5年生の言葉」を考えたり、先日の「6年生を送る会」の計画を立てたり、来年度の新入生のための取り組みを考えたりしています。

3月は、「自分たちで気づき、考え、行動する」子どもたちの姿であふれています。



今年度最後の児童集会～各委員会からの報告～

3月13日(木)の児童集会で、今年度の集会は最後となりました。この日は、各委員会を代表して、委員長たちが皆の前に立ち、1年間の活動報告や下級生へのメッセージを送ってくれました。

この1年間で取り組んだことや、これからもっと若葉小を盛り上げるために頑張ってもらいたいこと、それぞれの委員会の楽しさなどを伝えてくれました。

どの委員会も学校教育目標「一人一人が輝き、笑顔でつながる若葉小」を目標に、子どもたちで色々なことに「気づき、考え、行動」してきました。「みんなで創る若葉小」という一体感を生み出してくれたのは、本当に委員長たちのおかげです。休み時間や隙間時間を活用して、委員長会議を実施し、各委員会が連携しながら取り組んでくれていました。最後には、委員長たちが「若葉小学校がんばるぞ～」と発声し、全校児童で「お～！」と言って締めくくりました。4年生の感想発表で

は「4月から委員会が始まるので、学校を引っ張っていけるようにがんばりたいです。」5年生からは、「次は6年生なので、学校を支える人になりたいと思いました。」と発表していました。

委員長が前に立ち、報告をしている様子



若葉小にエールを送る委員長たちの様子



感想を伝える4年生「来年度、がんばります。！」



校則見直し委員会の報告もしました。(計画委員会)

